学校番号	2002

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（学）国語演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	現代文　解法のテクニック２　三訂版（啓隆社）						
副教材等	三訂版　ほんものの力がつく　現代語練習帳　ことのは（いいずな書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代文を読み解くためには、文章を読み解くための「解き方」と、ことばの意味を理解する「語彙力」が必要です。国語演習の授業では様々な問題文を解き、現代文の「解き方」を身につけることを目標とします。文章の構造や接続詞などを理解して読み解く論理的な思考に基づく「解き方」の方法論を身に付け、初見の文章にも対応できるようになりましょう。

また、「語彙力」は評論や小説を読み解くために必要な力です。重要単語や大学入試の頻出漢字を成り立ちから学び、身に付けていきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け読解に必要な語彙力をつける。

【思考力、判断力、表現力等】
論理的、批判的に考える力を伸ばすことで文章の中から解釈の根拠を見出す力をつける。
演習を繰り返し、初読の問題に対応する力をつける。

【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会生活に必要な語彙に関しての知識を増やし、意味と使用方法を理解することができる。	＜小説＞ 客観的に心情を読み解き、記述することができる。 ＜評論＞ 筆者の主張や意見を論理的に読み解き、記述することができる。	毎回の予習を行い、積極的に授業に参加している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	評論の読み方 ・評論を読むときのポイントを学ぶ。 ・空欄前後の関係から当てはまる語句を考える。	a：語彙の意味や使用方法を理解することができている。 b（読）：構造主義・時間論など理論的な文章を読み、空欄にされている箇所を補い説明することができたか。 c：教材に興味を持って学習に取り組んでいる。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート	ノート 行動観察 その他 提出物
	指示語 ・空欄前後の関係から当てはまる内容を考える。	a：各指示語の使用方法やそれが示す意味を理解することができる。 b（読）：文脈の成り立ちを考えて指示語の内容を正しく読み取ることができたか。 c：教材に興味を持って学習に取り組んでいる。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート	ノート 行動観察 その他 提出物
	内容説明 理由説明 ・読み手に伝わりやすい言葉を使用し説明する。言い換え表現を探す。	a：語彙の意味や使用方法を理解することができる b（読）：表現が言い換えられている箇所が示す内容を説明することができる。 c：教材に興味を持って学習に取り組んでいる。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート	ノート 行動観察 その他 提出物
	キーワード・キーセンテンス ・キーワード・キーセンテンスをとらえ、論の展開を理解する。	a：語彙の意味や使用方法を理解することができる。 b（読）：全体の文脈から内容把握をして、適切な脱文箇所に指示された文を挿入することができる。 c：教材に興味を持って学習に取り組んでいる。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート ト	ノート 行動観察 その他 提出物
二学期	話題の把握と筆者の主張 ・キーワードを把握し、話題になっている事柄を読み取る。本文の展開を押さえ、筆者の主張をつかむ。	a：語彙の意味や使用方法を理解することができる b（読）：本文の中からキーワードとなる言葉を探し、要旨となる言葉を捉えることができきる。 c：教材に興味を持って学習に取り組んでいる。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート	ノート 行動観察 その他 提出物

	段落構成 ・段落の内容を読み取る。	a：語彙の意味や使用方法を理解することができる。 b（読）： 指示語や接続語について理解し、本文全体の構成をつかむことができる。 c：教材に興味を持って学習に取り組んでいる。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート	ノート 行動観察 その他 提出物
	筆者の主張 ・本文の展開を押さえ、筆者の主張をつかむ。	a：語彙の意味や使用方法を理解することができる。 b（読）：指示語や接続語について理解し、本文全体の構成をつかむことができる。 c：教材に興味を持って学習に取り組んでいる。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート	ノート 行動観察 その他 提出物
	要約 ・キーワード・キーセンテンスから本文の主旨を把握する。	a：語彙の意味や使用方法を理解することができる。 b（書）：繰り返されるキーワードを中心に、文章の構成を把握し、要約をすることができる。 c：教材に興味を持って学習に取り組んでいる。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート	ノート 行動観察 その他 提出物
	小説の読み方 心情理解 内容説明 理由説明 ・小説を読むときのポイントを学ぶ。 ・登場人物の言動に注目する。 ・描かれている場面や登場人物の状況を把握する。	a：語彙の意味や使用方法を理解することができたか。 b（読）：本文の心情が表れている箇所に気がつき、登場人物の心情を正しく読み取ることができたか。 c：教材に興味を持って学習に取り組んでいる。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート	ノート 行動観察 その他 提出物
三学	表現	a：語彙の意味や使用方法を理解することができたか。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート

期	・比喩表現に注目して登場人物の心情や状況を読み解く。	b(読):本文中の比喩表現が具体的に何を表しているのかに気がつくことができたか。 c:教材に興味を持って学習に取り組んでいる。	ワークシート		行動観察 その他 提出物

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　40　）時間